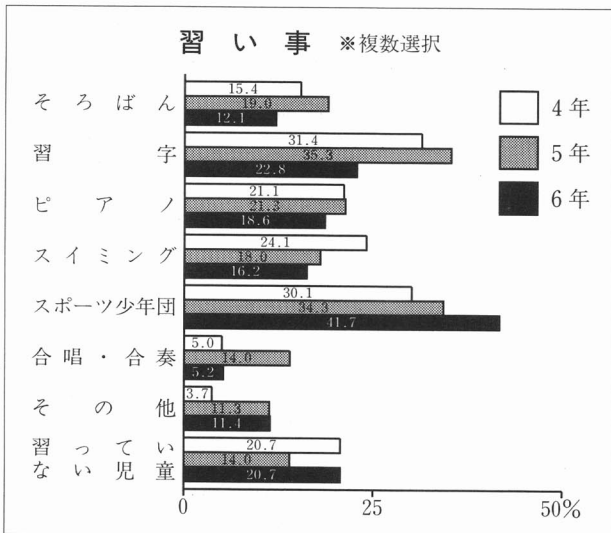


(5) 習い事・塾

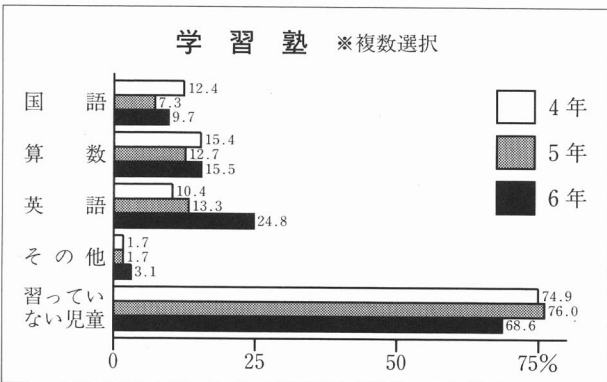
① 調査結果

グラフ17



※ 本調査では、学校で行われる合唱・合奏やスポーツ少年団についても習い事の中にも含め調査した。

グラフ18



② 考察

「習い事」をしていない児童は、学年によって14～21%程度であり、80%程度の児童は学校が終わってから習い事をしていることが分かる。そろばん、習字等では、6年になるとやや減っているが、スポーツ少年団に所属する児童は学年が進むにつれ増加しており、6年での所属は40%を超えている。

学習塾等に通う児童は、学年によって24～31%程度の間であり、平均すると26.8%になる。平成5年度の文部省調査^{注1}では全国の小学生の通塾率（1～6年）は23.6%であり、本調査（4～6年）の方が高い結果である。6年が31.4%と最も多く通っており、英語については6年生の4人に1人が塾へ通っ

注1 「学習塾等に関する実態調査」文部省（平成5年）

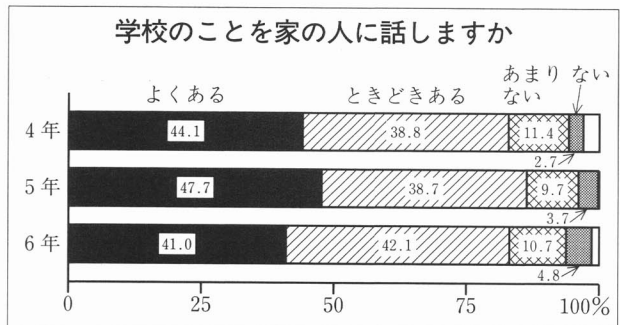
ていることになる。

(6) 家族とのかかわり

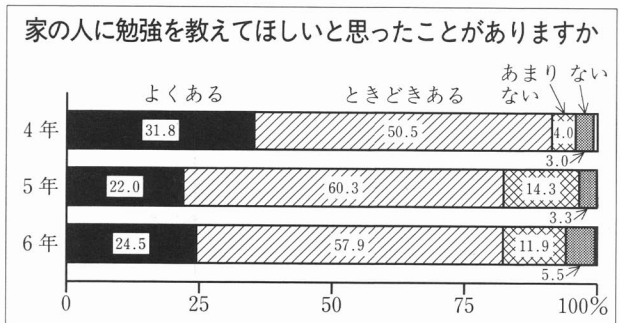
① 調査結果

次のグラフは、学習について家族とのかかわりを示したものである。

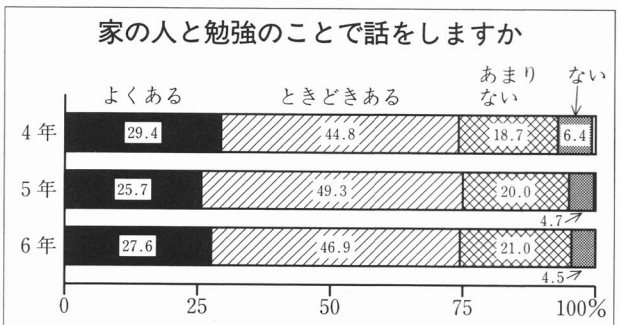
グラフ19



グラフ20



グラフ21



グラフ22

